

令和6年度

世界情勢からわがまちの未来をつくる ～トップマネジャーの方のために～

日本を取り巻く世界情勢をしっかりと見極め、変化に負けない特色あるまちづくりをしていくために、各分野でご活躍の先生方をお招きし、セミナーを開催します。国際情勢や外国人との共生社会のあり方、地域の文化振興などについて学び、グローバル化を戦略的に自治体施策に取り込み、地域の活性化に繋げていく方策について考えます。

7月

8日(月)

「中国との関係を通じて、日本が生きていく道を考える」

前駐中国大使・立命館大学教授 垂 秀夫 氏

「外国人の受入れと共生社会の実現」

公益財団法人入管協会 業務執行理事・初代出入国在留管理庁長官 佐々木 聖子 氏

7月

9日(火)

「グローバルな視点から考える地域のスポーツ」

大阪大学大学院人間科学研究科 教授 岡田 千あき 氏

「アートや文化で地域を豊かにする戦略と実践」

株式会社AGホールディングズ 代表取締役
有限会社膳所焼窯元陽炎園 代表取締役
一般社団法人芸術支援・地方創造機構 代表理事 柴山 哲治 氏

開催要領

日 程

令和6年7月8日(月)～7月9日(火)(2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

- ①市区町村長・副市区町村長及び部長級職員等
- ②市区町村議会議員(議会事務局を通じてお申込みください)

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

7,300円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和6年5月20日(月)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。
議員の方は、議会事務局を通じてお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

令和6年

7月

8日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

13:00~

開講・日程説明

13:15~14:45

「中国との関係を通じて、日本が生きていく道を考える」

前駐中国大使・立命館大学教授 垂 秀夫 氏

15:00~16:30

「外国人の受入れと共生社会の実現」

公益財団法人入管協会 業務執行理事・初代出入国在留管理庁長官 佐々木 聖子 氏

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~10:30

「グローバルな視点から考える地域のスポーツ」

大阪大学大学院人間科学研究科 教授 岡田 千あき 氏

10:45~12:15

「アートや文化で地域を豊かにする戦略と実践」

株式会社AGホールディングズ 代表取締役

有限会社膳所焼窯元陽炎園 代表取締役

一般社団法人芸術支援・地方創造機構 代表理事 柴山 哲治 氏

12:15~12:30

閉講・事務連絡

令和6年

7月

9日(火)

講師紹介

前駐中国大使・立命館大学教授 垂 秀夫 氏

1985年京都大学法学部卒業後、外務省入省。在外では在中華人民共和国日本国大使館、在香港日本国総領事館、交流協会台北事務所に赴任、省内では中国・モンゴル課長、大臣官房総務課長、領事局長、大臣官房長等を歴任。2020年9月から駐中華人民共和国日本国特命全権大使に就任し、2023年12月に外務省を退官。2024年より現職。



公益財団法人入管協会 業務執行理事・初代出入国在留管理庁長官 佐々木 聖子 氏

1985年東京大学文学部卒業後、法務省入省(入国管理局採用)。1988年から1990年に研究休職し、シンガポール東南アジア研究所を拠点に外国人労働者問題についてフィールドワーク研究。2015年同省大臣官房審議官(入国管理局担当)、2019年1月入国管理局長などを歴任。同年4月から出入国在留管理庁(初代)長官に就任し、2022年8月に退官。2023年5月より現職。主な著書に「アジアから吹く風—いま外国人労働者のふるさとは」(朝日新聞社刊、1991年)がある。



大阪大学大学院人間科学研究科 教授 岡田 千あき 氏

早稲田大学卒業後、ジンバブエにて体育教員として活動(青年海外協力隊)、帰国後に広島大学で修士、神戸大学で博士課程を修了(博士:学術)。大阪外国語大学外国語学部助手、講師、准教授を経て現職。開発と平和のためのスポーツ、コミュニティ開発、生涯スポーツを研究テーマとし、ボスニア・ヘルツェゴビナ、カンボジア、東ティモール、南スーダン等での調査・実務経験を持つ。主な編著作は、「スポーツで詩く平和の種 紛争・難民・平和構築」(阪大リール)、「スポーツと国際協力」(大修館書店)、「スポーツで詩く平和の種」(大阪大学出版会)など。



株式会社AGホールディングズ 代表取締役 <https://www.ag-h.net>

有限会社膳所焼窯元陽炎園 代表取締役 <https://www.zeze-art.com>

一般社団法人 芸術支援・地方創造機構 代表理事 <https://arts-support.or.jp>

遠州流茶道指南 当機庵 柴山 宗哲

柴山 哲治 氏

一橋大学経済学部卒業後、三菱商事に勤務、同社退社と同時にハーバード・ビジネス・スクールへ留学。ハーバードでMBA(経営学修士)取得後、米国ニューヨーク・ロックフェラー家のファミリー・オフィスであるRockefeller & Co., Inc.に入社(ロックフェラー家は、MoMA、メトロポリタン美術館等の創業家)。その後、世界的なオークション会社サザビーズの日本代表を経てAGホールディングズを設立し現在に至る。同社は芸術文化を通して、個人のライフスタイルを豊かにする取り組みや、企業価値を上げるプログラム、更に、企業・行政・教育機関・NPOによる社会貢献・地方創生や文化・芸術支援プログラムの企画・運営を行う。また、大学で文化・芸術と経済・ビジネスとの関わりを論ずる授業で教鞭をとり芸術・文化と社会の接続等を教えている。和英バイリンガルのオークションニアとしても経験が豊富である。2021年に様々なご縁により400年前に将軍家茶道指南であった大名茶人小堀遠州の指導で開業した膳所焼窯元陽炎園の経営を引き継ぎ、伝統文化の保存・再構築にも取り組む。

